

豊潤橋 放水 見学会

2025/11/1

菊池台地用水感謝の日 ～農業用水と先人の功績に感謝を込めて～

※掲載写真は令和5年実施時の様子です。

放水
日時

令和7年11月1日(土)
正午～午後1時まで(約1時間)

★重味青空市場から無料送迎車あり★

見学会
駐車場

菊池市重味青空市場
(菊池市重味3295番地)

※豊潤橋周辺に駐車場及びトイレはありません。

送迎時間

午前11時～放水終了まで

当日は運動靴・歩きやすい服装でお越しください。

雨天等による中止の判断は、当日午前8時30分に決定します。

それ以降に、菊池市役所(代表TEL.0968-25-7111)または
菊池台地用水土地改良区へご確認ください。



主催

菊池市役所農林整備課
菊池台地用水土地改良区

TEL.0968-25-7222
TEL.0968-25-1500

菊池市ホームページ

<https://www.city.kikuchi.lg.jp>

豊潤橋



菊池台地用水感謝の日 ～農業用水と先人の功績に感謝を込めて～



ほうじゅんきょう

豊潤橋とは

「豊かで潤いのある明日をめざして」という意味で命名されたこの橋は、昭和62年から平成元年にかけて、農林水産省と熊本県の共同工事によって建設されました。

橋は車両交通を支えると同時に、橋の下に設けられた大きなパイプラインを通じて、農業用水を供給する重要な役割も担っています。

菊池台地用水土地改良区は、この施設を通じて竜門ダムから水を取り入れ、熊本市・山鹿市・菊池市・合志市・大津町の4市1町、約4,682ha（内4,048ha）にわたる農業用水の配水操作を行っています。

豊潤橋放水とは

豊潤橋で行われる放水は、竜門ダムを水源とする東部幹線水路の点検の一環として行われます。

放水は橋の中央にある井から行われ、パイプラインに溜まった土砂を排出します。水量は1秒間に約100リットルとなります。

放水は稲刈り後に実施され、水への感謝の気持ちも込められており、高さ38mの高さを機一機に流れ落ちる水のアーチは、迫力満点です。

豊潤橋の特徴

- ▼最大送水能力
1秒間に約5トン（ドラム缶25本分）の水を流すことができます。
- ▼水路の管径
直径2メートルの大口径パイプを使用。
- ▼水路の材質
サビを防ぐため、ステンレス製の鋼管。
- ▼水路のこうばい（勾配）
およそ900メートル進むごとに1メートル下がる、緩やかな傾斜。

